

一級自動車工学科・自動車整備科 2023年度

授業計画

時期	1年B巡	単元	実習	教科名	電気装置1		
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産TS4級電装 サーキットテスト		発行日	2023年4月1日	
総時限	16時限		教科担当	今宿	野水	●■	●■

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当

自動車販売会社で整備士として電装部品の分解点検整備の実務経験がある教員により灯火装置の電気回路、リレー、複合スイッチの作動システムについて指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

1. 回路図（机上）での故障診断ができる
2. C巡車両診断をふまえ灯火ボード故障診断ができる
3. TS3級、国家2級で出題される回路などの問題が解ける

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）

1. 灯火装置の構造、機能、電気の流れ（作動）を理解する
2. 配線図集の見方、使い方を理解し、必要な回路の抜き出し、読み取りが出来るようにする。
3. リレー、複合スイッチの種類構造を理解し点検出来る様にする。
4. 灯火装置ボードを使い電気測定が出来る様にする。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

・実習履修試験での得点評価

合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格

評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価

評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』

整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）

再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』

<出題試験項目>

- | | |
|---------------|-----------------|
| ① ライトSWの点検 | ④ 回路図（机上）故障診断 |
| ② リレー単体点検 | ⑤ 灯火ボードの点検と故障診断 |
| ③ 配線図集からの抜き出し | |

5. 準備学習

電気計測で使用した実習ノートで事前に復習しておくこと。

※ ■ → 日産資格保持者

※ ● → 実務経験がある教員

